

令和6年度開設予定の大学の学部等の設置届出一覧(令和5年4月分)

1 大学の学部設置 19 校

令和5年4月分

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
公立	富山県立大学	情報工学部	データサイエンス学科 情報システム工学科 知能ロボット工学科	40 60 60	富山県射水市	公立大学法人富山県立大学	・特になし。	工学部 知能ロボット工学科(廃止) 情報システム工学科(廃止) ※令和6年4月学生募集停止 (△70) (△70)
公立	周南公立大学	経済経営学部	経済経営学科	160	山口県周南市	公立大学法人周南公立大学	・福祉情報学部人間コミュニケーション学科の収容定員未充足の是正に努めること。	経済学部(廃止)□ 現代経済学科□ ビジネス戦略学科□ ※令和6年4月学生募集停止□ □ 福祉情報学部(廃止)□ 人間コミュニケーション学科□ ※令和6年4月学生募集停止□ □ (△80) (△150) (△50)
公立	高知工科大学	データ&イノベーション学群		60	高知県香美市 高知県高知市	高知県公立大学法人	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	
私立	千葉工業大学	情報変革科学部	情報工学科 認知情報科学科 高度応用情報科学科 未来変革科学部 デジタル変革科学科 経営デザイン科学科	120 120 120 100 100	千葉県習志野市	学校法人 千葉工業大学	・工学部機械工学科、機械電子創成工学科、先端材料工学科、電気電子工学科、情報通信システム工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・創造工学部建築学科、デザイン科学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・先進工学部未来ロボティクス学科、生命科学科、知能メディア工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・情報科学部情報工学科、情報ネットワーク学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・社会システム科学部金融・経営リスク科学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	情報科学部(廃止)□ 情報工学科□ 情報ネットワーク学科□ ※令和6年4月学生募集停止□ □ 社会システム科学部(廃止)□ 経営情報科学科□ プロジェクトマネジメント学科□ 金融・経営リスク科学科□ ※令和6年4月学生募集停止□ (△140) (△140) (△110) (△110) (△60)
私立	麗澤大学	経営学部	経営学科	140	千葉県柏市	学校法人 廣池学園	・経済学部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。	経済学部 経営学科(廃止) ※令和6年4月募集停止 (△110) 外国語学部 外国語学科[定員減] (△30)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	大正大学	人間学部 人間科学科 (3年次編入学定員) 2 社会福祉学科 (3年次編入学定員) 2 臨床心理学部 臨床心理学科 (3年次編入学定員) 110 2	東京都豊島区	学校法人 大正大学	・文学部日本文学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・心理社会学部臨床心理学科の収容定員超過の是正に努めること。	社会共生学部 (廃止) 公共政策学科 (△130) 社会福祉学科 (△65) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止) 心理社会学部 (廃止) 人間科学科 (△120) (3年次編入学定員) (△2) 臨床心理学科 (△110) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止) 表現学部 表現文化学科 [定員減] (△125)
私立	日本女子大学	建築デザイン学部 建築デザイン学科 100	東京都文京区	学校法人 日本女子大学	・ [通信教育課程] 家政学部児童学科、食物学科、生活芸術学科の収容定員未充足の是正に努めること。	家政学部 住居学科 (廃止) (△92) ※令和6年4月学生募集停止 文学部 日本文学科 [定員減] (△8)
私立	椋山女学園大学	外国語学部 英語英米学科 (3年次編入学定員) 115 10 国際教養学科 (3年次編入学定員) 85 10	愛知県名古屋市	学校法人 椋山女学園	・ 特になし。	国際コミュニケーション学部 (廃止) 国際言語コミュニケーション学科 (△115) (3年次編入学定員) (△10) 表現文化学科 (△95) (3年次編入学定員) (△10) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止) 人間関係学部 人間関係学科 (廃止) (△100) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止) 文化情報学部 (廃止) 文化情報学科 (△120) (3年次編入学定員) (△2) メディア情報学科 (△100) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止)
私立	大同大学	建築学部 建築学科 190	愛知県名古屋市	学校法人 大同学園	・ 工学部建築学科の収容定員超過の是正に努めること。	工学部 建築学科 (廃止) (△190) ※令和6年4月学生募集停止
私立	名古屋学院大学	経営学部 データ経営学科 135	愛知県名古屋市	学校法人 名古屋学院大学	・ 経済学部経済学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ 現代社会学部現代社会学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ 商学部経営情報学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ 法学部法学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。	商学部 経営情報学科 (廃止) (△95) ※令和6年4月学生募集停止 スポーツ健康学部 こどもスポーツ教育学科 (廃止) (△40) ※令和6年4月学生募集停止

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	桜花学園大学	国際学部 国際学科 (3年次編入学定員)	50 5	愛知県豊明市	学校法人 桜花学園	・保育学部国際教養こども学科の収容定員未充足の是正に努めること。	学芸学部（廃止） 英語学科 (3年次編入学定員) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止)	(△50) (△5)
私立	京都女子大学	心理共生学部 心理共生学科	155	京都府京都市	学校法人 京都女子学園	・特になし。	発達教育学部 心理学科（廃止） 児童学科（廃止） ※令和6年4月学生募集停止	(△55) (△105)
私立	京都光華女子大学	看護福祉リハビリテーション学部 看護学科 福祉リハビリテーション学科	85 90	京都府京都市	学校法人 光華女子学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想を策定し、着実に実行すること。（看護福祉リハビリテーション学部看護学科） ・人間健康学群の収容定員未充足の是正に努めること。 ・健康科学部医療福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・こども教育学部こども教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。	キャリア形成学部 キャリア形成学科 [定員減] こども教育学部 こども教育学科 [定員減] 健康科学部 看護学科（廃止） 医療福祉学科（廃止） ※令和6年4月学生募集停止	(△15) (△15) (△85) (△60)
私立	大阪体育大学	スポーツ科学部 スポーツ科学科	520	大阪府泉南郡熊取町	学校法人 浪商学園	・特になし。	体育学部（廃止） スポーツ教育学科 健康・スポーツマネジメント学科 ※令和6年4月学生募集停止	(△320) (△200)
私立	大阪電気通信大学	建築・デザイン学部 建築・デザイン学科	150	大阪府寝屋川市	学校法人 大阪電気通信大学	・工学部電子機械工学科、基礎理工学科、環境科学科、建築学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・情報通信工学部通信工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・総合情報学部ゲーム&メディア学科、情報学科の収容定員超過の是正に努めること。	工学部 環境科学科（廃止） 建築学科（廃止） ※令和6年4月学生募集停止 医療健康科学部 医療科学科 (3年次編入学定員) [定員減] 健康スポーツ科学科 (3年次編入学定員) [定員減] 総合情報学部 デジタルゲーム学科 (3年次編入学定員) [定員減]	(△90) (△80) (△4) (△4) (△4)
私立	帝塚山学院大学	食環境学部 食イノベーション学科 管理栄養学科 総合心理学部 総合心理学科	40 80 130	大阪府堺市	学校法人 帝塚山学院	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想を策定し、着実に実行すること。（食環境学部食イノベーション学科、管理栄養学科） ・リベラルアーツ学部リベラルアーツ学科の収容定員超過の是正に努めること。	人間科学部（廃止） 食物栄養学科 心理学科 ※令和6年4月学生募集停止	(△120) (△130)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	神戸女学院大学	心理学部 心理学科 国際学部 英語学科 グローバル・スタディーズ学科	96 100 50	兵庫県西宮市	学校法人 神戸女学院	・文学部英文学科の収容定員未充足の是正に努めること。	文学部□ 英文学科（廃止） ※令和6年4月学生募集停止□ 人間科学部□ 心理・行動科学科（廃止） ※令和6年4月学生募集停止	(△150) (△96)
私立	吉備国際大学	人間科学部 人間科学科	120	岡山県高梁市	学校法人 順正学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・保健医療福祉学部看護学科、作業療法学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・農学部地域創成農学科の収容定員未充足の是正に努めること。	保健医療福祉学部 理学療法学科（廃止） 作業療法学科（廃止） ※令和6年4月学生募集停止 心理学部（廃止） 心理学科 ※令和6年4月学生募集停止	(△40) (△40) (△40)
私立	聖カタリナ大学	看護学部 看護学科	80	愛媛県松山市	学校法人 聖カタリナ学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・人間健康福祉学部社会福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。	人間健康福祉学部 看護学科（廃止） ※令和6年4月学生募集停止	(△80)
計	19 校	23 学部 32 学科						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学名	学部等名	学科等名	入学定員 人	位置	設置者	附帯事項【遵守事項】	備考
私立	北海道文教大学	人間科学部 地域未来学科		50	北海道恵庭市	学校法人 鶴岡学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・医療保健科学部看護学科、リハビリテーション学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・国際学部国際教養学科の収容定員未充足の是正に努めること。	人間科学部 健康栄養学科 [定員減] (△30) こども発達学科 [定員減] (△20)
私立	芝浦工業大学	工学部 機械工学課程 物質化学課程 電気電子工学課程 情報・通信工学課程 土木工学課程		228 208 208 218 104	東京都江東区 埼玉県さいたま市	学校法人 芝浦工業大学	・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	工学部 機械工学科 (廃止) (△114) 機械機能工学科 (廃止) □ (△114) 材料工学科 (廃止) (△104) 応用化学科 (廃止) (△104) 電気工学科 (廃止) (△104) 電子工学科 (廃止) □ (△104) 情報通信工学科 (廃止) (△104) 情報工学科 (廃止) (△114) 土木工学科 (廃止) (△104) ※令和6年4月学生募集停止□
私立	大正大学	地域創生学部 公共政策学科 表現学部 メディア表現学科		100 155	東京都豊島区	学校法人 大正大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(地域創生学部公共政策学科) ・心理社会学部臨床心理学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・文学部日本文学科の収容定員超過の是正に努めること。	社会共生物学部 (廃止) 公共政策学科 (△130) 社会福祉学科 (△65) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止) 心理社会学部 (廃止) 人間科学科 (△120) (3年次編入学定員) (△2) 臨床心理学科 (△110) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止) 表現学部 表現文化学科 [定員減] (△125)
私立	麻布大学	獣医学部 獣医保健看護学科		70	神奈川県相模原市	学校法人 麻布獣医学園	・獣医学部獣医学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・生命・環境科学部臨床検査技術学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・生命・環境科学部食品生命科学科の収容定員未充足の是正に努めること。	獣医学部 動物応用科学科 [定員減] (△10) 生命・環境科学部 食品生命科学科 [定員減] (△40) 環境科学科 [定員減] (△20)
私立	神奈川工科大学	工学部 応用化学生物学科 情報学部 情報システム学科		145 80	神奈川県厚木市	学校法人 幾徳学園	・工学部電気電子情報工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・情報学部情報ネットワーク・コミュニケーション学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・応用バイオ科学部応用バイオ科学科の収容定員未充足の是正に努めること。	工学部 応用化学科 (廃止) (△60) ※令和6年4月学生募集停止 創造工学部 (廃止) 自動車システム開発工学科 (△55) ロボット・メカトロニクス学科 (△50) ホームエレクトロニクス開発学科 (△40) ※令和6年4月学生募集停止 応用バイオ科学部 (廃止) 応用バイオ科学科 (△125) ※令和6年4月学生募集停止

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	金沢星稜大学	経済学部 地域システム学科 85	石川県金沢市	学校法人 稲置学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	経済学部 経済学科 [定員減] (△50) 経営学科 [定員減] (△35)
私立	北陸大学	経済経営学部 経済学科 (3年次編入学定員) 140 10	石川県金沢市	学校法人 北陸大学	・薬学部薬学科の収容定員未充足の是正に努めること。	薬学部 薬学科 [定員減] (△40) 経済経営学部 マネジメント学科 [定員減] (△195) (3年次編入学定員) [定員減] (令和6年4月) (3年次編入学定員) [定員減] (令和8年4月) 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 [定員減] (△35) (3年次編入学定員) [定員減] (△20) 医療保健学部 医療技術学科 [定員減] (△5)
私立	椋山女学園大学	人間関係学部 人間共生学科 (3年次編入学定員) 90 2	愛知県日進市	学校法人 椋山女学園	・特になし。	国際コミュニケーション学部(廃止) 国際言語コミュニケーション学科 (3年次編入学定員) (△115) 表現文化学科 (3年次編入学定員) (△10) (△95) (△10) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止) 人間関係学部 人間関係学科(廃止) (△100) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止) 文化情報学部(廃止) 文化情報学科 (△120) (3年次編入学定員) (△2) メディア情報学科 (△100) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止)
私立	中部大学	人文学部 メディア情報社会学科 (3年次編入学定員) 70 2	愛知県春日井市	学校法人 中部大学	・理工学部数理・物理サイエンス学科、AIロボティクス学科の収容定員超過の是正に努めること。	人文学部 コミュニケーション学科(廃止) (△70) (3年次編入学定員) (△2) ※令和6年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和8年4月学生募集停止)
私立	京都文教大学	総合社会学部 実践社会学科 60	京都府宇治市	学校法人 京都文教学園	・特になし。	総合社会学部 総合社会学科 [定員減] (△60)
私立	大阪大谷大学	人間社会学部 心理・福祉学科 50	大阪府富田林市	学校法人 大谷学園	・特になし。	教育学部 教育学科 [定員減] (△40) 人間社会学部 人間社会学科 [定員減] (△20)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	関西外国語大学	外国語学部 国際日本学科	200	大阪府枚方市	学校法人 関西外国語大学	・特になし。	外国語学部 英語学科 [定員減] (3年次編入学定員減) スペイン語学科 (3年次編入学定員減) 英語国際学部 英語国際学科 (3年次編入学定員減)	(△135) (△100) (△5) (△25)
私立	大阪人間科学大学	人間科学部 社会創造学科	30	大阪府摂津市	学校法人 薫英学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・保健医療学部作業療法学科、言語聴覚学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・人間科学部医療福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。	人間科学部 社会福祉学科 [定員減] 医療福祉学科 [定員減] 子ども教育学科 [定員減]	(△20) (△10) (△15)
私立	武庫川女子大学	文学部 歴史文化学科	80	兵庫県西宮市	学校法人 武庫川学院	・建築学部建築学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・音楽学部応用音楽学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・音楽学部演奏学科の収容定員未充足の是正に努めること。	薬学部 薬学科 [定員減]	(△105)
私立	神戸芸術工科大学	芸術工学部 ビジュアルデザイン学科 建築・環境デザイン学科 生産・工芸デザイン学科 メディア芸術学科	100 100 100 100	兵庫県神戸市	学校法人 谷岡学園	・芸術工学部まんが表現学科、映像表現学科、アート・クラフト学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・芸術工学部ファッションデザイン学科の収容未充足の是正に努めること。	芸術工学部 環境デザイン学科 (廃止) プロダクト・インテリアデザイン学科 (廃止) ファッションデザイン学科 (廃止) ビジュアルデザイン学科 (廃止) まんが表現学科 (廃止) 映像表現学科 (廃止) アート・クラフト学科 (廃止) ※令和6年4月学生募集停止	(△70) (△70) (△50) (△80) (△45) (△45) (△40)
私立	環太平洋大学	体育学部 競技スポーツ科学科	100	岡山県岡山市	学校法人 創志学園	・[通信教育課程]次世代教育学部教育経営学科の収容定員超過の是正に努めること。	体育学部 体育学科 [定員減]	(△100)
私立	広島国際大学	健康科学部 社会学科 地域創生学専攻 社会福祉学専攻	60 40	広島県呉市 広島県東広島市	学校法人 常翔学園	・保健医療学部診療放射線学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・健康科学部医療福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。	健康科学部 医療福祉学科 (廃止) ※令和6年4月学生募集停止	(△100)
計	17 校	19 学部 26 学科						

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

4 大学院の研究科設置 6 校

令和5年4月

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入学定員 人	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	東北工業大学大学院	建築学研究科	建築学専攻 (M) 建築学専攻 (D)	5 2	宮城県仙台市	学校法人 東北工業大学	・工学部電気電子工学科、情報通信工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ライフデザイン学部産業デザイン学科、生活デザイン学科、経営コミュニケーション学科の収容定員超過の是正に努めること。	工学研究科 建築学専攻 (M) (廃止) (△5) 建築学専攻 (D) (廃止) (△2) 環境情報工学専攻 (M) (廃止) (△5) 環境情報工学専攻 (D) (廃止) (△2) ※令和6年4月学生募集停止
私立	社会構想大学院大学	社会構想研究科	社会構想専攻 (P)	25	東京都新宿区	学校法人 先端教育機構	・特になし。	
私立	中京大学大学院	人文社会科学研究科	日本語日本文学専攻 (M) 言語文化専攻 (M) 歴史文化専攻 (M) 法・政治学専攻 (M) 経済・経営学専攻 (M)	5 5 3 8 5	愛知県名古屋市	学校法人 梅村学園	・特になし。	文学研究科 日本文学・日本語文化専攻 (M) (廃止) (△5) 歴史文化専攻 (M) (廃止) (△3) ※令和6年4月学生募集停止 国際英語学研究科 (廃止) 国際英語学専攻 (M) (△5) 英米文化学専攻 (M) (△3) ※令和6年4月学生募集停止 社会学研究科 社会学専攻 (M) (廃止) (△5) ※令和6年4月学生募集停止 法学研究科 法律学専攻 (M) (廃止) (△5) ※令和6年4月学生募集停止 経済学研究科 経済学専攻 (M) (廃止) (△5) 総合政策学専攻 (M) (廃止) (△5) ※令和6年4月学生募集停止 経営学研究科 経営学専攻 (M) (廃止) (△10) ※令和6年4月学生募集停止
私立	龍谷大学大学院	先端理工学研究科	先端理工学専攻 (M) 先端理工学専攻 (D)	100 10	滋賀県大津市	学校法人 龍谷大学	・特になし。	理工学研究科 (廃止) 数理情報学専攻 (M) (△25) 数理情報学専攻 (D) (△3) 電子情報学専攻 (M) (△25) 電子情報学専攻 (D) (△3) 機械システム工学専攻 (M) (△25) 機械システム工学専攻 (D) (△3) 物質化学専攻 (M) (△25) 物質化学専攻 (D) (△3) 情報メディア学専攻 (M) (△20) 情報メディア学専攻 (D) (△2) 環境ソリューション工学専攻 (M) (△20) 環境ソリューション工学専攻 (D) (△2) ※令和6年4月学生募集停止

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

私立	広島国際大学大学院	健康科学研究科 医療福祉学専攻 (M) 5 医療経営学専攻 (M) 5 心理学専攻 (M) 20 心理学専攻 (D) 2 医療科学研究科 保健医療学専攻 (M) 5 保健医療学専攻 (D) 2 リハビリテーション学専攻 (M) 5 リハビリテーション学専攻 (D) 2	広島県東広島市 広島県呉市	学校法人 常翔学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(医療科学研究科保健医療学専攻(M)、(D)) ・保健医療学部診療放射線学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・健康科学部医療福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。(健康科学研究科心理学専攻(M))	医療・福祉科学研究科 (廃止) 医療工学専攻 (M) (Δ10) 医療工学専攻 (D) (Δ2) 医療福祉学専攻 (M) (Δ5) 医療経営学専攻 (M) (Δ5) ※令和6年4月学生募集停止 心理科学研究科 (廃止) 実践臨床心理学専攻 (P) (Δ20) 臨床心理学専攻 (D) (Δ2) ※令和6年4月学生募集停止
私立	西南学院大学大学院	外国語学研究科 外国語学専攻 (M) 8	福岡県福岡市	学校法人 西南学院	・特になし。	文学研究科 英文学専攻 (M) (廃止) (Δ5) フランス文学専攻 (M) (廃止) (Δ3) ※令和6年4月学生募集停止
計	6 校	7 研究科 (M) 13 専攻 (D) 5 専攻 (P) 1 専攻				

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学名	学部等名 学科等名	入学定員 人	位置	設置者	附帯事項【遵守事項】	備考
私立	東北工業大学大学院	工学研究科 環境応用化学専攻（M） 環境応用化学専攻（D）	5 2	宮城県仙台市	学校法人 東北工業大学	・工学部電気電子工学科、情報通信工学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ライフデザイン学部産業デザイン学科、生活デザイン学科、経営コミュニケーション学科の収容定員超過の是正に努めること。	工学研究科 建築学専攻（M）（廃止）（△5） 建築学専攻（D）（廃止）（△2） 環境情報工学専攻（M）（廃止）（△5） 環境情報工学専攻（D）（廃止）（△2） ※令和6年4月学生募集停止
私立	東京農業大学大学院	農学研究科 生物資源開発学専攻（D） デザイン農学専攻（D）	2 2	神奈川県厚木市	学校法人 東京農業大学	・特になし。	
私立	東洋大学大学院	生命科学研究科 生体医工学専攻（M） 生体医工学専攻（D）	13 3	埼玉県朝霞市	学校法人 東洋大学	・特になし。	理工学研究科 生体医工学専攻（M）（廃止）（△18） 生体医工学専攻（D）（廃止）（△3） ※令和6年4月学生募集停止
私立	東京都市大学大学院	環境情報学研究科 東京都市大学・エディスコワーワン大学国際連携環境融合科学専攻（M）	5	神奈川県横浜市	学校法人 五島育英会	・特になし。	令和6年4月名称変更予定 総合理工学研究科 建築・都市専攻 → 建築都市デザイン専攻
私立	神奈川大学大学院	人文学研究科 日本文化専攻（M） 日本文化専攻（D）	3 1	神奈川県横浜市	学校法人 神奈川大学	・情報学部システム数理学科の収容定員超過の是正に努めること。	令和6年4月名称変更予定 外国語学研究科 → 人文学研究科 人文学研究科 欧米言語文化専攻（M）[定員減]（△3） 欧米言語文化専攻（D）[定員減]（△1）
私立	名城大学大学院	理工学研究科 環境創造工学専攻（M）	8	愛知県名古屋市	学校法人 名城大学	・特になし。	理工学研究科 環境創造学専攻（M）（廃止）（△8） ※令和6年4月学生募集停止
私立	中部大学大学院	工学研究科 宇宙航空理工学専攻（D）	4	愛知県春日井市	学校法人 中部大学	・理工学部数理・物理サイエンス学科、AIロボティクス学科の収容定員超過の是正に努めること。	

私立	立命館大学大学院	経営管理研究科 観光マネジメント専攻（P）	70	大阪府茨木市	学校法人 立命館	・国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際 連携学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・グローバル教養学部グローバル教養学科の収容 定員未充足の是正に努めること。
計	8 校	9 研究科 (M) 6 専攻 (D) 7 専攻 (P) 1 専攻				

6 学部等連係課程実施基本組織等の設置 1 校

令和5年4月分

区分	大 学 名	学 部 等 名	学 科 等 名	入学定員 人	位 置	設 置 者	附 帯 事 項 【 遵 守 事 項 】	備 考
私立	甲南大学	グローバル教養学環		25	兵庫県神戸市	学校法人 甲南学園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文学部日本語日本文学科、社会学科、歴史文化学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ 理工学部生物学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ 経済学部経済学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ 経営学部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・ 知能情報学部知能情報学科の収容定員超過の是正に努めること。 	学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する各連係協力学部等の入学定員の内数 法学部 (15) 法学科 マネジメント創造学部 (10) マネジメント創造学科
計	1 校							

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。